

のぎた たかはる
野北 孝治 たより

令和4年10月吉日 No.14
大府豊幸会
刈谷市宝町8丁目1番地
TEL: 0566 (24) 5848

ごあいさつ

いつもお世話になっております。大府市議会議員の野北孝治です。
令和4年9月議会が8月31日～9月29日の29日間で開催されました。
追加議案となる補正予算につきましては、国の交付金を活用した事業も盛り込まれています。
令和3年度の決算認定では、令和3年度に行われた事業の内容が市民の安心・安全に貢献
できていたか、満足度・サービスの向上に繋がったものになっていたか、また効率的で効果的な
内容となっていたかを民間企業出身の議員として確認いたしました。
9月議会での主な内容等をご報告させていただきます。



大府市議会議員 野北 孝治

9月議案内容（抜粋）

議案審議

報告1件、条例5件、補正予算4件、その他4件、決算5件、人事案件3件 計22件を審議

・大府市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

公務員の育児休業等に関する法律の一部改正及び国家公務員の育児休業制度の改正に伴い、
育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にするため、条例を改正する。

(内容) ・育児休業の取得に係る回数制限の緩和に伴う規定の整備

- ・非常勤職員に係る育児休業等の取得要件の緩和
- ・妊娠又は出産等の申出をした職員への個別の周知及び意向確認並びに育児休業に係る勤務環境の整備の追加

(施行期日) 令和4年10月1日

・大府市保育所の設置及び管理並びに保育の実施に関する条例の一部改正について

大府市立保育園の閉園及び開園に伴い、条例を改正するもの

- (内容) ・吉田保育園及び米田保育園に係る規定の削除並びにこれらを統合した吉田保育園に係る規定の追加
- ・横根保育園及び共長保育園に係る規定の削除

(施行期日) 令和5年4月1日



・一般会計補正予算について

- ・ヤングケアラーアンケート委託料 (1,441千円)

市内の小学5年生と中学2年生、教職員全員を対象に自宅等の介護についてアンケート調査を実施

- ・新型コロナワクチン接種事業 (119,795千円)

この接種は、日本国内で大変多くの感染を引き起こした新型コロナウイルス（オミクロン株）に対処

- ・地球温暖化対策推進事業 (7,155千円)

市内の中小企業向けに、脱酸素にむけての取組みに役立つ研修やアプリを活用して取組を加速させる

・公立保育園の使用済みオムツの処理について (一般会計補正予算内)

現在、保護者と園児の健康状態を共有するという観点から、使用済みの紙おむつを持ち帰っている。

保護者からは、紙おむつは保育園で処理して欲しいという要望が多く大府市として、児童の保護者の負担軽減や衛生面を考慮し、令和5年4月から全ての公立保育園で、使用済み紙おむつの処理を実施する。

令和5年4月から開始できるように収納庫などの環境整備費用を9月議会にて補正予算を計上した。

予算額：248万3千円

整備内容：屋外ごみ収納庫、ペダル付ダストボックスなど

9月議案内容（抜粋）

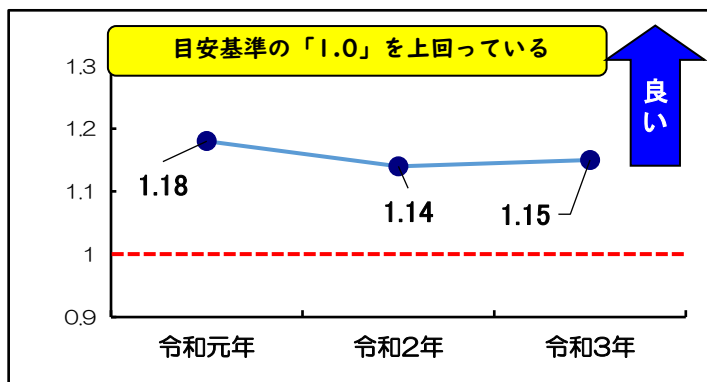
・令和3年度決算認定について

※財政力指数(自立性・健全性を表す指標)は、堅調で基準を上回っている。但し、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響による変化を見守る必要がある。

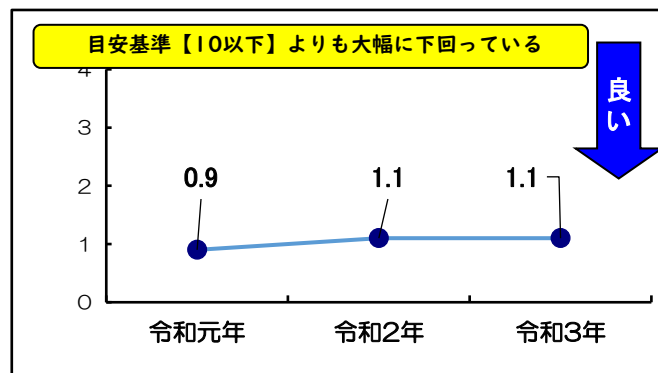
令和3年度大府市決算審査 <決算に関する指標>

財政力指数	1.15	「1」以上は財政が豊か
公債費比率(借金)	1.1%	「10」以下が望ましい
経常収支比率(経費)	82.8%	「80」以下が望ましい
実質収支比率(余裕資金)	9.5%	「3~5」が望ましい(高いほど余裕)

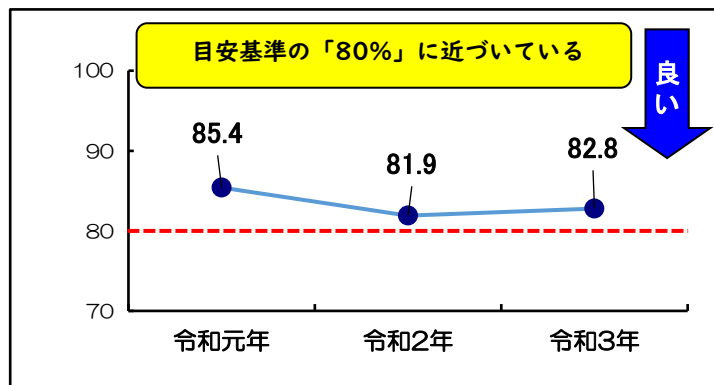
<財政力指数：R元年～R3年>



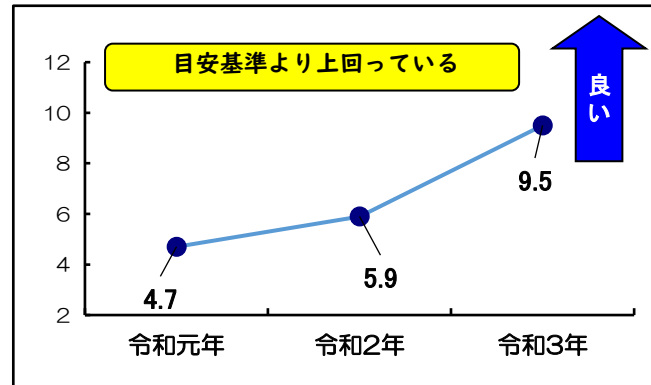
<公債費比率(借金)：R元年～R3年>



<経常収支比率(経費)：R元年～R3年>



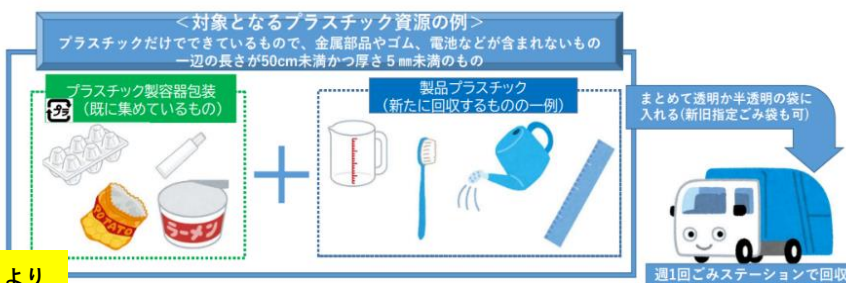
<実質収支比率(余裕資金)：R元年～R3年>



・資源となるプラスチックの一括回収の開始について（一般会計補正予算内）

大府市は令和5年4月から、これまで回収してきた容器包装プラスチックに加えて、現在家庭ごみとして焼却されているハンガーや歯ブラシなどの「製品プラスチック」との一括回収を開始します。

また、一括回収するプラスチックはこれまでの地域の資源回収ステーション（400ヶ所）ではなく、燃やせるごみや燃やせないごみと同様に身近なごみステーション（3,000ヶ所）に出すことが可能となります。



大府市公式ウェブサイトより

その他、コロナウイルス感染症対策事業や9月議会での議案等の審議結果につきましては、大府市公式ウェブサイトに掲載していますのでご参照ください。

今後も住みやすい・いいまち『おおぶ』の実現に向け、市民の目線で現地現物を大切にして活動してまいりますので引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。

野北 孝治 相談室(大府工場内)
 (直通) 0562-48-9570
 (メール) nogita@tiwu.or.jp